

## 前期基本計画 平成29年度 基本施策方針書

政 策：06 総合計画の認知度を高め行財政基盤の確立を目指します

基本施策：06 納税しやすい環境の整備と確実な税財源の確保

主管課長職・氏名	収納課長 正木 賢
関係課長職・氏名	税務課長 井上 久

### 1. 基本施策の実現状況を明らかにする

#### (1) 基本施策が4年間でめざす姿

		自主財源である市税の納期内納付を定着させるために口座振替やコンビニ収納などの納税環境の整備を図り、納税手段に対するニーズの多様化へ対応するとともに、納期内納付が困難な納税者に対する相談体制の確立と適正かつ速やかな滞納処分により税の公平性の担保を図り、確実な税財源の確保を目指します。
--	--	---

#### (2) 基本施策目標値の達成状況

No	この基本施策に関わる基本施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 一般税の収納率 単位 %	93.8	94.1	94.4	94.7	95	95.3	-	
			96.5	0	-	-	-	0.0	
2	幸福 滝沢市で幸せに暮らしている人の割合 単位 %	61	62	64	66	68	70	-	
			57.6	0	-	-	-	0.0	
	単位								

#### (3) 基本施策を構成する施策及び目標値の達成状況

No	施策名 施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 06060100 安定した収入の確保 一般税の収納率 単位 %	93.8	94.1	94.4	94.7	95	95.3	-	
			96.5	0	-	-	-	0.0	
2	暮らし 06060100 安定した収入の確保 目的税の収納率 単位 %	72	72.5	73	73.5	74	74.5	-	
			79.7	0	-	-	-	0.0	
3	幸福 06060100 安定した収入の確保 滝沢市で幸せに暮らしている人の割合 単位 %	61	62	64	66	68	70	-	
			57.6	0	-	-	-	0.0	
4	暮らし 06060200 税の公平性と信頼の担保 納期内納付の割合 単位 %	85	85.5	86	86.5	87	87.5	-	
			88.9	0	-	-	-	0.0	
5	幸福 06060200 税の公平性と信頼の担保 滝沢市で幸せに暮らしている人の割合 単位 %	61	62	64	66	68	70	-	
			57.6	0	-	-	-	0.0	

## 前期基本計画 平成29年度 基本施策方針書

政 策：06 総合計画の認知度を高め行財政基盤の確立を目指します

基本施策：06 納税しやすい環境の整備と確実な税財源の確保

主管課長職・氏名	収納課長 正木 賢
関係課長職・氏名	税務課長 井上 久

## 2. 基本施策の実現に向けての現状を認識する

## (1) 基本施策目標の進捗状況分析

- ・納税環境の整備については、かねてからの課題であったコンビニ収納の導入を平成27年度より開始しており、納税者に対する利便性の向上が図られ、納期内納付の定着化が期待されます。
- ・滞納整理の強化により一般税・目的税とも年々収納率が向上してきており、他自治体と比較すると一般税は中位から上位へ、目的税は下位から中位へ上がり、順調に推移している状況です。

## (2) 基本施策の実現に影響する社会環境変化

- ・生活スタイルの多様化に伴い、コンビニ収納等の新たな納税環境の整備・拡充が求められています。
- ・少子高齢化の進展に伴う生産年齢人口の減少により税収の減収が予想され、安定した税財源の確保も厳しくなっていくことが予想されます。

## (3) 政策との関連性

行財政基盤の確立を図るためには自主財源である市税の確実な確保が必要です。

## 3. 基本施策の実現に向けての取り組みを決定する

## (1) 基本施策の達成（実現）に向けた基本計画内の取り組みと方針

自主財源である市税の安定確保のため、納税しやすい環境の整備・拡充と滞納処分・整理の充実強化により収納率の維持と向上を目指します。

## (2) 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、平成29年度の重点課題

- ・納期内納付を定着させるためにさらなる納めやすい環境の整備に努めます。
- ・税財源の安定確保に向けて徴収体制の強化を図ります。

## (3) 基本計画期間及び平成29年度重点課題に基づく優先順位の考え方

- ・コンビニ収納業務の円滑な管理・運用。
- ・クレジットカード収納及び納付書のマル公対応の導入に向けた準備。
- ・徹底した調査に基づく滞納処分・整理の強化。

